

# 原小学校コミュニティ・スクールだより



～やさしく 強く やりぬく子～ 発行日: 令和6年 2月 21日 〈NO.11〉

## 4年生が、原地域センターを見学しました

2月7日(火)2・3校時、原地域センターと原自治協議会の協力を得て、4年生が総合的な学習の時間の「防災」の学習をしました。災害発生時には避難所としての役割を持つ原地域センターを実際に見学し、北岡地域防災リーダーさんの話を聞くことで、児童たちは防災への関心を高めたことと思います。学習の最後には、平坂防災士さんから今日の学習を参考にして防災と防犯の標語を考えてほしいと依頼がありました。4年生が考えた標語は、横断幕となって原地域に貼り出される予定です。



### 〈防災についての学習内容〉

- ① 指定避難所とその他指定避難所の違い
- ② 指定避難所としての原地域センターについて
- ③ ため池を含むハザードマップの説明
- ④ 地域センターの備蓄倉庫と原自主防災倉庫の公開
- ⑤ パーティション用マットの組み立て実演
- ⑥ H30の大竹地区豪雨災害について
- ⑦ 事前に知らせた質問への返答
- ⑧ 防災〈防犯〉の横断幕標語について



## 3年生が白ネギの収穫を体験しました

3年生の総合的な学習の時間「原のすてき発見！」では、原の自然環境に合った野菜作りをさせている小関の脇農園さんに毎年お世話になっています。昨年の10月の落花生の収穫に続いて、今回2月14日(水)には、白ネギの収穫体験をさせていただきました。

まず、白ネギの出荷準備の様子を見学させていただきました。収穫したばかりの白ネギの皮をむく機械の音が響く中で、白ネギの太さによって2~4本に束ねて商品化されていく様子を間近に見ることができました。少しするとみんな目が痛くなりましたが、それは白ネギに含まれる成分(硫化アリル)によるものということも教えていただきました。

その後、近くの畑に移動して白ネギの収穫の仕方を教えていただき、みんなで収穫しました。抜き方のコツを覚えると、短時間でたくさんの白ネギを楽しみながら収穫することができて、みんな満足そうでした。



## 6年生が中学校へ向けて、交通安全教室に参加しました

2月14日(水)1・2校時、原自治協議会の主催による6年生の交通安全教室が開かれました。

前半は、音楽室で新しい交通法規、入っておくべき保険の話、八本松中学校あるいは中央中学校へ通う途中の危険個所の話などを聞きました。後半は、体育館で実際に自転車を使っての荷台でのカバンの縛り方、前方のかごへ重い荷物を載せた場合の運転体験等を行いました。

卒業を間近に控えた6年生を対象としたこうした取り組みは原独自のものなので、NHK広島放送局からも取材があり、翌朝のローカルニュースでも放映されました。

